



# HAPPY NEW YEAR 新年謹賀



町民の皆様には、幸多き一年となりますよう心からお祈り致します。

本年も下浦地区振興会の活動にご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

地区振興会だより  
**しもうら**

1月1日号

発行  
下浦地区振興会  
23-4733

下浦ホームページ  
ひよっこりポンカン島



<http://shinoura.info/>



## 獅子が舞う 石工・ポンカンの里 第30回下浦町ふるさと祭り

2月2日(日)に『第30回下浦町ふるさと祭り』を開催します。町内の皆様も是非遊びにきて地域活性化にご協力下さい!

また、出店・出演にご協力して頂ける皆様、大変ありがとうございます!

1月10日(金)までに直接コミセンにお願い致します。

ふるさと祭りのチラシへの御芳名の記載はございません。

※ご協力をお願い致します。

### 個人協賛金



令和7年本渡地区「二十歳のつどい」が1月3日(金)に天草市民センターで行われます。

二十歳のつどいの対象者は、平成16年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた人で、本渡地区は378人が対象となります。尚、今年本渡東中校区内では43人が新たに二十歳という人生の節目を迎えます。対象の皆様への二十歳への門出を心よりお祝い致します。

### 会長コラム 本渡まちづくり協議会「まちづくり研修」

川崎 宏

12/12(木)~13(金)に本渡まちづくり協議会委員で先進地域での研修を行いました。

1日目は福岡県朝倉市の久喜宮地域防災拠点施設で研修しました。朝倉市は平成27年7月に九州北部豪雨(たびたび報道されました)に見舞われました。いきなり的大雨により避難指示も間に合わず、市全体で35人の死者・行方不明者が出ました。山崩れで土砂や流木が橋桁に引っ掛かって道路が寸断される未曾有の災害でした。

その教訓から、閉校した小学校跡地に防災拠点が整備され、自主防災会(自主防災組織)が再編されました。自主防災会では地区ごとの訓練、危機時の情報収集、避難誘導、初期ボランティア、避難者の支援等が行われ、情報は防災拠点を通じて市に伝達されます。災害時にはこのように小さな生活単位での対応が重要

と感じました。下浦にも自主防災組織がありますが、災害発生前後に機能する仕組みとなっているか点検と見直しをお願いします。

2日目は、うきは市の「うきはの宝(株)」で研修しました。この会社は75歳以上のおばあちゃん達に「生き甲斐」と「収入」(国民年金の他に2~3万円あれば生活が楽になるため)を創るために生まれました。それぞれの得意と特性を活かした「料理」を週に1~2日(1日3~4時間)程度で作り、マルシェ等で提供します。他にも農産物の加工・販売等もされています。仲間と働くことで孤立感が減り、健康寿命も延びています。里山料理を食べましたが、素朴で体にもよい懐かしい味でした。

下浦町でも「年を重ねることが苦にならない町づくり」に向けて前進できればと思いました。



## 女性部視察研修（伝統芸能鑑賞）



女性部視察研修は、先進地域の事例について学び、その内容を下浦の町づくりに役立てるものですが、今年度は11/24（日）、15人で山都町の伝統芸能（清和文楽）を鑑賞してきました。

下浦への帰りが遅く、弁当持参（または購入）、鑑賞済みなどの理由もあって、予定の人数より少なめの応募になりました。帰着時間を心配しましたが、皆様の協力で予定より30分程早く帰ることができました。

清和文楽（人形浄瑠璃）は、人形遣い、太夫（語り手）、三味線弾きで構成されています。人形遣いは一体を操るために3人が必要で、息が合わなければ人形の生き生きとした表情を引き出すことができません。「日高川入相花王（ひだかがわ いりあいざくら）」～渡し場の段～が今回の演目でしたが、全ての方の技術と心が通じ合っていて、感動しました。



女性部視察研修

清和文楽は熊本県で唯一残っている人形浄瑠璃ですが、継承されてきたことにはいくつか理由があります。まず、山あいでは娯楽が少ないなかで人形芝居に村人の熱意が向けられたことです。祭りに合わせて定期的に演じられるなど上演の機会が多く、親から子へ伝統を伝えていく慣習も強く残されていたようです。農業など別の仕事をもっていたことや他の座の人形を買い集めたことも要因です。

「獅子が舞う 石工・ポンカンの里 下浦町」をテーマに行う下浦ふるさと祭りにも地域の皆様の町づくりへの熱意と協力、チームワークが欠かせません。また、若い世代にも多数参加していただき、ふるさと祭りの襷を引き継いでいくことの大切さを学んだ研修でした。

## ★★★『石工の技』全国伝統的工芸品展で入選★★★

昨年11月に実施された全国伝統工芸品展で入賞及び入選者の発表があり、多数の応募の中から、『下浦石材業推進会』の黒川秀徳さんが見事入選を果たしました。

天草陶石を用いた『器5点セット』を制作し、高く評価されました。この作品は昨年11月に開催した第1回『石工まつり』に出店する予定の作品でした。来年は入賞目指し石工の技を磨きたいと決意を新たにしました。

## 運動広場クリーン作戦

ふるさと祭りが気持ちよく行われるよう、今年度3回目の下浦運動広場のクリーン作戦を行います。2・6分団の皆様の協力をお願いします。

☆2・6分団1月19日(日)午前7時30分～

1月はまだ暗いので、明るくなってからお越しください。

※大雨の際は、1月26日(日)に順延します。



## 「おいしいあまくさほんど」

普段食卓に並べている家庭料理を持ち寄り、お互いに「わが家のご飯」を味見しあってみませんか？

とき：1月24日（金）11：00～

（料理の準備陳列は10：00～）

ところ：複合施設こらす⇒

市町づくり支援課：32-666



## 下浦町の人口

世帯数：739世帯（-5）[-3]

人口：

男 737人（-3）[-5]

女 809人（-4）[-30]

計1,546人（-7）[-35]

※令和6年11月30日現在

※（ ）内は先月比

※〔 〕内は前年同月比

## 1月～2月行事予定！

・・・ 1月 ・・・

- 1日 元日～3日 コミセン休館
- 中旬 企画委員会
- 19日 運動広場クリーン作戦
- 23日 祭り実行委員会
- 27日 自治活動部会

・・・ 2月 ・・・

- 2日 下浦ふるさと祭り



## ありがとうございました

◇振興会へ香典返しとして、ご寄付をいただきました。（12/20までの分）

- ☆小手 徳子様(上小手)亡夫 繁人様
- ☆久保 清美様(崎野)亡姉 田口キミ子様
- ☆池田 稔様(後小手)亡母 トシ子様

◇コミセンの清掃をしていただきました。

☆11月22日 金曜クラブ

◆ざっくばらんの会の皆様に☆イルミネーション  
☆設置をして頂きました。

